



# 平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月10日

上場会社名 川辺株式会社

上場取引所 東

コード番号 8123 URL <http://www.kawabe.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田 久和

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理統括本部管理本部長兼総務部長 (氏名) 五十川 幹雄 TEL 03-3352-7110

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	3,468	5.1	111		78		49	
29年3月期第1四半期	3,654	0.3	13	316.3	24	24.7	146	

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 23百万円 ( %) 29年3月期第1四半期 371百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	2.73	
29年3月期第1四半期	7.99	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	14,795	6,979	47.2
29年3月期	15,335	7,129	46.5

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 6,979百万円 29年3月期 7,129百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期				7.00	7.00
30年3月期					
30年3月期(予想)				6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,180	0.1	700	6.3	750	5.1	450	30.1	24.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	18,610,000 株	29年3月期	18,610,000 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	347,380 株	29年3月期	346,839 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	18,263,155 株	29年3月期1Q	18,266,153 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(重要な後発事象)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、不確実性があるものの堅調な世界経済の動向や政府の経済政策の効果により、設備投資や雇用環境の改善が見られ、企業収益や雇用環境は、緩やかな回復傾向が続きました。

小売業界におきましては、実質賃金の伸び悩みや消費の二極化傾向に加え、節約志向が継続する一方、外国観光客の増加による消費の回復、ネット通販の成長によって、個人消費全体は持ち直す状況となりました。

この様な状況の下にあって当社グループは、『川辺株式会社 新中期経営計画2017』の初年度をスタートさせ、新スローガンとして、“時代のムードに合う提案を積み重ね、今はまだない豊かさを、お客様の明日に添えるために”「新たな瞬(とき)を染める」を掲げ、コト提案型企業への変革と好循環型製造小売業を目指して、更なる成長を目指し、努めてまいりました。

その結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高34億68百万円(前年同期比94.9%)、営業損失1億11百万円(前年同期営業利益13百万円)、経常損失78百万円(前年同期経常利益24百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失49百万円(前年同期親会社株主に帰属する四半期純損失1億46百万円)となりました。

セグメントの業績を示しますと、次のとおりであります。

#### 身の回り品事業

ハンカチーフにつきましては、衣料品全般の市場が低迷する中、同様に厳しい環境下にありました。当社主要販売先である百貨店等において、新たな機能・効能商材の投入等により市場占有率の向上を図りましたが、基幹ブランドのライセンス契約終了やインバウンド消費動向の変化等の影響から前年比91.7%となりました。

スカーフ・マフラーにつきましては、市場全般が回復傾向にあり、イベント・ステージ展開の提案を強化した結果、春物商品全般が好調に推移したことで、前年比104.2%となりました。

タオル・雑貨につきましては、テレビ通販、直営店におけるバック・雑貨商材の販売が好調に推移した結果、前年比112.7%となりました。

この結果、身の回り品事業の売上高は前年比95.5%となりました。

#### フレグランス事業

百貨店市場においては、新たなメゾンブランドの導入により、売上拡大が図れましたが、当社の主力商品である『サルヴァトーレフェラガモ』、『ヴェルサーチ』等のブランド商品のホールセール向け売上が低調に推移したために、フレグランス事業の売上高は前年比88.8%となりました。

利益面につきましては、身の回り品事業におきまして、ハンカチーフ商材の売上の低迷があり、フレグランス事業におきましても、ホールセール向けの売上が低調に推移したことから、全事業としまして売上総利益は前年比96.1%の減益となりました。

また販売管理費において、直営店舗出店による経費増加から前年比105.4%となり、全事業としましては前年同期と比べ、営業利益、経常利益は減益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期における「資産合計」は、前連結会計年度末の153億35百万円から147億95百万円となりました。これは主として、受取手形及び売掛金の減少によるものであります。

「負債合計」は、前連結会計年度末に比べ3億90百万円減少し、78億16百万円となりました。これは主として、短期借入金の減少、未払法人税等の減少、賞与引当金の減少、長期借入金の減少によるものであります。

また、「純資産合計」は前連結会計年度末に比べ1億50百万円減少し、69億79百万円となりました。

この結果、当第1四半期における総資産は、前連結会計年度末の153億35百万円から147億95百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の業績予想につきましては、平成29年5月12日発表の「平成29年3月期 決算短信」の業績予想から変更しておりません。

今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

該当事項はありません。

## 1. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,389,881	1,439,792
受取手形及び売掛金	3,358,095	2,124,985
商品及び製品	3,005,840	3,523,260
仕掛品	167,209	135,568
原材料及び貯蔵品	261,046	261,846
その他	347,183	410,771
貸倒引当金	△1,960	△847
流動資産合計	8,527,296	7,895,376
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,016,225	1,005,391
工具、器具及び備品（純額）	97,944	121,210
土地	1,259,146	1,259,146
その他（純額）	150,779	151,476
有形固定資産合計	2,524,096	2,537,226
無形固定資産	255,642	251,298
投資その他の資産		
投資有価証券	1,800,880	1,888,534
投資不動産（純額）	1,800,959	1,788,228
その他	426,896	434,701
投資その他の資産合計	4,028,735	4,111,464
固定資産合計	6,808,474	6,899,989
資産合計	15,335,770	14,795,366

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,981,873	3,075,666
短期借入金	1,238,200	1,204,880
1年内償還予定の社債	47,500	47,500
未払法人税等	140,615	24,188
賞与引当金	49,249	23,285
その他	766,596	570,434
流動負債合計	5,224,035	4,945,955
固定負債		
社債	318,750	318,750
長期借入金	1,698,500	1,566,850
退職給付に係る負債	579,795	582,567
資産除去債務	52,952	55,633
その他	332,355	346,491
固定負債合計	2,982,352	2,870,293
負債合計	8,206,388	7,816,249
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,720,500	1,720,500
資本剰余金	1,770,567	1,770,567
利益剰余金	3,280,250	3,103,780
自己株式	△53,570	△53,684
株主資本合計	6,717,747	6,541,163
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	407,585	435,229
繰延ヘッジ損益	△11,503	△9,560
為替換算調整勘定	19,231	17,305
退職給付に係る調整累計額	△3,679	△5,020
その他の包括利益累計額合計	411,634	437,954
純資産合計	7,129,382	6,979,117
負債純資産合計	15,335,770	14,795,366



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	3,654,309	3,468,442
売上原価	2,304,753	2,172,025
売上総利益	1,349,555	1,296,416
販売費及び一般管理費	1,335,669	1,408,211
営業利益又は営業損失(△)	13,886	△111,794
営業外収益		
受取利息	20	17
受取配当金	11,435	12,248
投資不動産賃貸料	34,570	42,128
その他	18,566	12,535
営業外収益合計	64,592	66,929
営業外費用		
支払利息	8,858	5,792
不動産賃貸費用	32,752	22,377
持分法による投資損失	2,393	2,306
その他	10,215	2,810
営業外費用合計	54,221	33,286
経常利益又は経常損失(△)	24,257	△78,151
特別利益		
固定資産売却益	-	589
投資有価証券売却益	-	3,579
特別利益合計	-	4,169
特別損失		
減損損失	217,881	-
特別損失合計	217,881	-
税金等調整前四半期純損失(△)	△193,624	△73,982
法人税等	△47,589	△24,014
四半期純損失(△)	△146,035	△49,968
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△146,035	△49,968

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純損失(△)	△146,035	△49,968
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△179,330	27,644
繰延ヘッジ損益	△40,578	1,942
持分法適用会社に対する持分相当額	△3,484	△1,926
退職給付に係る調整額	△1,936	△1,340
その他の包括利益合計	△225,329	26,319
四半期包括利益	△371,365	△23,648
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△371,365	△23,648
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。